



みんなで創りあげることは大変。

でも、とても素晴らしいこと！

11月に入り、今年度も早半分が過ぎました。また、2学期も折り返し地点を過ぎ、厳しい残暑の頃から朝晩はめっきり冷え込む季節に移り変わってきました。

このような中、先週の10月30日・31日に本校の文化発表会を行われました。今年度は、9月末に実施した体育大会と同様に、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、会場である体育館での密をさけ、2日間に分けて実施し、保護者の方々の観覧も3年生の保護者のみに限定しました。

舞台発表では部活動の文化部、国際クラブ、学年の発表等がありました。とくに部活動では、今回の文化発表会での発表が3年生部員にとっての引退の場になっている部もあり、どの部も3年生を中心にチームワーク良くまとまつた素晴らしい発表になりました。



吹奏楽部による「名探偵コナン♪」



3年全体合唱(動画での)演出

また、展示発表では各教科・部活動の作品や掲示物等、盛りだくさんの内容で、この間の生徒たちの頑張りが凝縮されたものばかりでした。この文化発表会でも、生徒たち一人ひとりの頑張りが学年や部活という集団にまとまり、それが学校全体を一つにまとめるものになりました。

一人では自分に甘えてしまい、途中で投げ出してしまうことが多いですが、みんなと一緒にならできることができます。質の高い集団を目指していくと、そこには素晴らしい力が生まれます。一人では決して届くことができない世界を見ることができます。

学校の中には、学級・学年・部活動・委員会など、たくさんの集団があります。一人ひとりが、自分の所属する集団を良くしようという気持ちを持ったとき、実はそれは自分のためにもなっています。よい集団は誰かが創ってくれるものではなく、自分が創る一員であることを忘れてはなりません。良い集団が集まればよい学級・学年・部活動・委員会となり、最終的には良い学校へつながっていきます。

コロナ禍において様々な制限がある中、2学期は体育大会・文化発表会という大きな学校行事を立て続けに行いましたが、これらの行事を通して、生徒たち一人ひとりの頑張りとそれがまとまつた時の力強さを感じることができ、着実にたくましさを身につけています。今後もコロナ対策に万全を期しながら教育活動を最大限実施し、生徒たちの確かな成長を目指してまいります。

(校長 風間 浩)



文化発表会の開催にあたり、保護者の皆様にはさまざま形でご協力
いただきましてありがとうございました。教職員一同お礼申し上げます。